

五 爭議發生原因

勞働者ニ於テハ益並年未、賞與、職工入學取扱等ニ關シ平素
不滿ヲ有シタリシカ特ニ工場主ノ勞働者ニ對スル態度形式的
ニシテ温情ニ乏シキ矣アルニ鑑ミ之ヲ反省ヲ促ス爲其ノ手段
トシテ就業時間自午前七時至午後六時ヲ五時迄ニ一時短縮
サレ度ト別記(一)ノ款願書ヲ一月二十三日提出シタルニ因ル
大経過並解決

(1) 事業主側

右款願ニ接シタル經營者ハ本工場ハ勞力ノ工場ニ非ス救救
工場ナルニ依リ就業時間短縮ハ能率上營業上重大ノ關係ヲ
有スルノ理由ニテ即答ヲ避ケタル爲ニ十五日頃ヨリ漸次急
業氣分激リタル爲事態、悪化ヲ慮レ所轄署ヲ塚署ニ調停方
ヲ願出シタリ

(2) 調停状況

二十六日午前九時勞働者側代表龜田威夫外六名及事業主ヲ
出頭セシメ種々調停斡旋、結果全日午後八時別記(一)ノ如ク
四月ヨリ就業時間短縮スルコトニ決定内滿解決セリ
右及申(通)報候也